

太田市立宝泉小学校 公開授業 小 総合的な学習の時間

総合的な学習の時間 第5学年 「知らせよう！わたしたちの米づくり」

授業者 太田市立宝泉小学校 川島 浩樹

澁澤 幸一

1, 本時のねらい

自分たちの考えた方法で、お米づくりについて体験したことや調べたことをまとめることができる。

2, 視聴覚機器の位置づけ

本授業での視聴覚機器は、児童が体験したり調べたりしたことをまとめるための道具、自分で選んだ相手に発信するための道具として活用した。今回のまとめる・伝える場面では、児童に伝える相手や内容・方法を考えさせるために多様なまとめ方が出てきたが、相手や方法については一律にしてしまうのではなく、児童の思いを優先させることにした。そのために器機を使う児童と使わない児童がでてきたが、自分の思いが効果的に伝わるのであればそのことにこだわらず、児童が選んだ道具として活用することにした。

3, 授業の概要

(1) 本時の活動内容を確認する。

学習室に全員集まり、グループごとに本時の活動内容を確認する。



(2) グループごとに学習室とコンピュータ室に分かれ自分たちの体験したことや調べたことのまとめをする。

【学習室】

ビデオレター (1グループ)

米づくりの体験とお米の歴史、米料理

紙芝居 (2グループ)

米づくり・ぼくたちの体験

わたしたちの米づくりとお米からできるお菓子について

本 (2グループ)

米づくりで知った田んぼの生き物やお米からできるお菓子について

米づくりについての自分たちの体験

レポート (1グループ)

米づくりの体験とわらの利用法

【コンピュータ室】



Web ページ (3グループ)

ぼくたちの米づくり・田んぼの生きものと稲の病気

米づくりの体験とお米の歴史・お米の種類
体験と世界の米料理

おこめクラブ (2グループ)

知らせよう！わたしたちの米づくり～他校との交流～

知らせよう！わたしたちの米づくり～他校との交流～

レポート (2グループ)

体験と米料理・わらからできるもの

ぼくの米づくり

(3) 本時の活動をグループごとにまとめをし、次時の活動内容について考える。

